

【重要】陸上競技大会における商標違反（広告規定）の注意

日本陸連広告規定準

競技場に入る前に、自分のウェアや持ち物をチェックしましょう！

招集所でチェックを受け、違反がある場合は「テープで隠す」または「脱ぐ・交換する」よう指示されます。指示に従わない場合は失格になることもあります。

1. ユニフォーム（上衣・下衣・レオタード）

- **ロゴの数とサイズ：**
 - 製造メーカーのロゴは「1箇所のみ」。
 - 大きさは40 cm²以内（高さ5cm × 長さ10cm以内）
- **学校名・チーム名：**
 - 学校名とロゴを切り離して表示してはいけません。必ず並列（セット）で表示してください。
- **透かしロゴに注意：**
 - 薄いプリントや透かし（エンボス加工）であっても、視認できるものは「ロゴ」としてカウントされます。 **透かしロゴ違反例→**



2. 装飾的なデザインマーク（サイドのラインなど）

- **幅の制限：**
 - 体側や裾にあるメーカー特有のデザイン（ライン等）は幅10cm以内。
- **禁止事項：**
 - デザインの中にアルファベットや社名が入っているものはNGです。

3. アクセサリー（ソックス・アームカバー・タイツ等）

- **ロゴサイズ：**
 - 靴下、レッグスリーブ、ヘッドバンドなどは、ロゴ10 cm²以内（高さまたは長さ4cm以内）。
- **重ね着の注意：**
 - ユニフォームの下に履くタイツ等に大きなロゴがある場合、露出していると違反になります。

4. テーピング・その他

- **テーピング：**
 - 複数の商品名やロゴ入りのテープは原則禁止です。無地使用してください。 **商品名違反例→**
- **個人の持ち物：**
 - タオルやバッグにもロゴのサイズ・数に規定があります。



● チェックポイント

- メーカーロゴが複数ついていないか？（特にタイツの腰と裾など）
- ロゴのサイズは規定（40 cm² または 10 cm²）を超えていないか？
- テーピングにブランドロゴが並んでいないか？

「詳しくは下記を確認してください」

参考サイト 日本陸連広告規定に関して <https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/>